

有明工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	英語A
科目基礎情報				
科目番号	0026	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	創造工学科	対象学年	4	
開設期	通年	週時間数	前期:1 後期:1	
教科書/教材	THE TOEIC TEST Vocabulary and Grammar Power-Up Exercises Asahi Press			
担当教員	三戸 健司			
到達目標				
到達目標				
1.予習復習に加えて、自分の興味をもった内容を深めて英語学習を継続的に行う習慣が身に付いている。 2.教材と同レベルかそれ以上の英文を読んで、内容を十分理解することができる。 3.教材の中で用いられている重要文法事項を関連事項も含めて身に付けており、英作文などに応用できる。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	予習復習に加えて、自分の興味をもった内容を深めて英語学習を継続的に行う習慣を身に付けることができる。	予習復習をすることで、着実な英語学習習慣を身に付けることができる。	十分に予習復習を行わず、着実な英語学習習慣を身に付けることができない。	
評価項目2	教材と同レベルかそれ以上の英文を読んで、内容を英語で説明することができる。	教材と同レベルかそれ以上の英文を読んで、内容を英語で説明することができる。	教材と同レベルの英文を読んで、内容を日本語でも説明することができない。	
評価項目3	教材の中で用いられている重要文法事項を関連事項も含めて身に付けており、英作文や英会話に応用できる。	教材の中で用いられている重要文法事項を身に付け、英作文に応用できる。	教材の中で用いられている重要文法事項を身に付けていない。	
学科の到達目標項目との関係				
学習・教育到達度目標 A-1 学習・教育到達度目標 A-3				
教育方法等				
概要	この授業は、英語の「読み」・「書き」・「話す」・「聞く」の4つの技能の中の「読み」の能力の養成に重点が置かれる。そのためには語彙力強化が不可欠であることは大前提である。英語で書かれた文章を速く正確に理解することは、今日のグローバル化時代の国際社会人として要求される能力となっている。英語のこの分野の能力は英語の実際的な運用能力を測る指標としてのTOEICの試験で試される技能の一つである。この授業では、1月に校内で実施されるTOEICの試験のReading Sectionのスコアを伸ばすことができるよう、英文を速く正確に読むためのスキルを学生に習得させ、同時に語彙力の増強を図る。また、TOEIC試験のReading Sectionの出題形式に準じた練習問題を実際に解いていく過程で、学生の全体的な英語運用能力を高めることも目標としている。			
授業の進め方・方法	講義と発表を中心に行っていく。			
注意点	評価方法:各定期試験の成績 80%、レポート・ノート等の提出物や小テストの成績 20%の比率で評価 評価基準:60点			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	Lesson1	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	2週	Lesson1	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	3週	Lesson1	TOEIC Power-Up Grammar	
	4週	Lesson2	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	5週	Lesson2	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	6週	Lesson2	TOEIC Power-Up Grammar	
	7週	Lesson3	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	8週	Lesson3	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
2ndQ	9週	Lesson3	TOEIC Power-Up Grammar	
	10週	Lesson4	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	11週	Lesson4	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	12週	Lesson4	TOEIC Power-Up Grammar	
	13週	Lesson5	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	14週	Lesson5	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	15週	期末試験		
	16週	テスト返却と解説	前期末試験を解答・採点し、なぜ間違ったかを確認できる。	
後期	1週	Lesson6	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	2週	Lesson6	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	3週	Lesson6	TOEIC Power-Up Grammar	
	4週	Lesson7	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	5週	Lesson7	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	6週	Lesson7	TOEIC Power-Up Grammar	
	7週	Lesson8	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	8週	Lesson8	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
4thQ	9週	Lesson8	TOEIC Power-Up Grammar	
	10週	Lesson9	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)	
	11週	Lesson9	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)	
	12週	Lesson9	TOEIC Power-Up Grammar	

		13週	Lesson10	TOEIC Power-Up Vocabulary(1)
		14週	Lesson10	TOEIC Power-Up Vocabulary(2)
		15週	期末試験	
		16週	テスト返却と解説	後期末試験を解答・採点し、なぜ間違ったかを確認できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会 科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやintonation、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内のやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	3
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	3

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0